

特別講演

科学と私たち、 科学と文化

この特別講演は、2015 年度大学院講義「科学コミュニケーション」の一環です。

2015

7. 17
FRI

16:30 ~ 18:30

大学院理学研究科
第 3 講義室

合同 A 棟 2 階 205 号室

科学

は私たちの生活とは
切り離せない存在の

はずなのに

難しいものとして敬遠されがちです

私たちの暮らしに

欠かせない科学を
私たちの手に取り戻すことは
可能でしょうか？

「科学を文化に」

とは、よく使われるスローガンですが、

その目指すところは何でしょう？

日本での新たな

「科学コミュニケーション」

を共に考えていきましょう

内田麻理香

うちだまりか



東京大学工学部応用化学科卒

東京大学学際情報学府博士課程単位取得退学

『カソウケン（家庭科学総合研究所）へようこそ』

を出版後、サイエンスライターとなる。

東京大学工学部広報室特任教員に就任後、独立。

新聞、雑誌、テレビなど各種媒体を通じて活動中。

主な著作：

『科学との正しい付き合い方』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）

『理系なお姉さんは苦手ですか？』（技術評論社）

『おうちの科学』（丸善出版）他多数 毎日新聞書評員

ご興味のある方はどなたでも
ご参加いただけます

■お問い合わせ

hondou@mail.sci.tohoku.ac.jp(本堂)

内線 5823

大学院集中講義

科学コミュニケーション再考

- 理論と実践の両輪から -

講義：

科学コミュニケーションのモデル
- 「コミュニケーション」から再考する -

ワークショップ：

既存および理想の科学コミュニケーション
実践のマッピング

特別講演：

科学と私たち、科学と文化

講義：

コミュニティを作る科学コミュニケーション

※単位取得希望で未登録の学生は、大学院
教務係に相談して手続きをしてください

7. 17
FRI

13:00 ~ 16:00

7. 18
SAT

9:30 ~ 12:30